



坊っちゃん列車



今走っている坊っちゃん列車

明治21年に走っていた坊っちゃん列車

昔 1号機関車 鉄道記念物に指定され梅津寺パークに保存されている。

今 1号機関車と14号機関車が走っている (写真は1号機関車)

Table with 4 columns: 開通時期 (明治21年10月28日), 製造地 (日本・新潟県), 動力燃料 (ディーゼルエンジン・軽油), 路線 (松山市駅 -> 道後温泉駅), 料金 (乗車 300円)

小さい頃から、乗るのも見るのも大好きだった。鉄道の坊っちゃん列車。坊っちゃん列車が、今から100年以上前から走っていた。...

交通事情
昔 当時の四国の交通手段は馬・かご・徒歩・荷物も運ぶのも、荷車・馬車・船など。...

呼び名
『国蒸気』と呼ばれていた。明治21年、夏目漱石が書いた小説『坊っちゃん』の記述から...

お客さん
運行開始時は、見物に来る人、おがむ人、ワラジをぬいで乗車し、正座する人がいた。...

運行のきかけ
当時、柱や板にされた木材を大防方面に運ぶのにかかる運賃が、三津と大阪間の海上運賃より、松山と三津間を運ぶ運賃の方がはるかに高く、...

音
汽笛のBに協力してもらい、なるべく当時の音を再現。蒸気機関車特有のシュッというドラフト音、車外のスピーカーで鳴らすなど、イメージを壊さない様に工夫...

分岐点での進路変更
坊っちゃん列車は、ディーゼルで、パンタグラフで電線から電気をとる。必要はないが、ポイントの転換や、信号機による指示をうけるために、パンタグラフに代わる装置を設置している。...

復元するに当たっての工夫
坊っちゃん列車を復元するに当たり、本物の蒸気機関車として復元すると、ばい煙が発生するという問題点がある。市内電車と同じ路線を走るという事もあり、環境面を考慮して、ディーゼルエンジンを用いた。...

Directional switching process. Includes 6 numbered steps: 1. Bed frame is raised, carriage is supported. 2. Staff member assists, manually rotating the locomotive. 3. Staff member assists, manually rotating the carriage. 4. Locomotive is self-propelled, moving to the switching point. 5. Staff member pushes the carriage. 6. Locomotive and carriage are connected and proceed.

客車と乗務員の制服
明治21年当時の客車2両と明治21年製客車を復元。客車内は本装で梅津寺パークにある車両を参考に忠実に再現した。...

調べての感想
調べていくうちに坊っちゃん列車の事がよくわかった。こんな風にすごい物だったのかと驚いた。復元するという事は、昔あった物をもそのまま全く同じに作ればいいのかと思っていた。...